

第15回 障がい者スポーツ指導者全国研修会 募集要項

「2020年・そして、その先を見据えて」

～障がい者スポーツからみんなのスポーツへ～

1. 目的 障がい者スポーツ指導者が、研修において様々な情報を得ることにより、地域での活動や指導に伴う不安を解消し、今後の活動に対する意欲を高めると共に、指導者の資質向上につなげることを目的とする。
2. 主催 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
3. 後援(予定) 北海道 北海道教育委員会 旭川市 旭川市教育委員会 北海道新聞
4. 協力 北海道障がい者スポーツ協会、北海道障害者スポーツ指導者協議会
(予定) 旭川パラスポーツ協議会(6団体)
(旭川医科大学スポーツ医科学研究委員会、道北地区障害者スポーツ指導者協議会、旭川市障害者スポーツ協会、旭川障がい者文化・スポーツ振興支援会、カムイ大雪バリアフリーツアーセンター、S0日本・北海道旭川プログラム)
5. 主管 第15回障がい者スポーツ指導者全国研修会実行委員会
6. 会場 旭川医科大学 〒078-8515 北海道旭川市緑が丘東2条1-1-1
<http://www.asahikawa-med.ac.jp/>
※JR旭川駅 旭川空港より バス・タクシー利用
※有料駐車場有 旭川医大病院との共用駐車場

7. 日程

令和2年2月15日(土)

受付	11:15～
開講式	12:00～12:30
シンポジウム	12:45～14:15
分科会	14:30～17:30
交流会	18:00～20:00

令和2年2月16日(日)

分科会	10:00～13:00
散会	13:15 分科会終了後、閉講

※2月15日・2月16日の各分科会では「同じ内容」をそれぞれ実施いたします。

2日間で2つの分科会への参加が可能です。

8. 内容

[シンポジウム 12/15 12:45～14:15]

テーマ： 2020 その先を見据えて～障がい者スポーツからみんなのスポーツへ～

年齢や障がいの有無に関わらず「多様なニーズ」に対応するために「多様な関係者」が連携して地域にアダプテッドスポーツを広げていこう。

座長：植田 敏郎(障がい者スポーツ指導者協議会 研修部会長)

シンポジスト：安井 友康氏(北海道教育大学 札幌校)

～インクルージョンの視点から障がい者スポーツを考える～

今野 征大氏(旭川パラスポーツ協議会代表・道北地区指導者協議会代表・旭川盲学校)

～旭川(北海道)における取り組みからスポーツがもたらす共生社会の実現にむけて～

山口 幸彦氏(障がい者スポーツ指導者協議会運営委員長)

～指導員の現状と取り組み・2020後に向けて～